

<特集「情報標示の諸要素」>

## エジプトアラビア語の情報標示の諸要素 Markers of information structure in Egyptian Arabic

長渡 陽一  
Youichi Nagato

東京外国語大学大学院総合国際学研究院  
Tokyo University of Foreign Studies, Institute of Global Studies

**要旨:** 本稿は特集「情報標示の諸要素」(『語学研究所論集』第22号, 2017, 東京外国語大学)に寄与する。本稿の目的は25個のアンケート項目に対するエジプトアラビア語データを与えることである。

**Abstract:** This report contributes to the special cross-linguistic study on ‘markers of informational structure’ (*Journal of the Institute of Language Research* 22, 2017, Tokyo University of Foreign Studies). The purpose of this paper is to offer the Egyptian Arabic data for the question of 25 phrases.

**キーワード:** 主語卓越型言語、取り立て表現、不定表現、情報の縄張り

**Keywords:** subject-prominent language, emphasizing expression, indefinite expression, informational territory

### 1. はじめに

特集「情報標示の諸要素」に関する、エジプトアラビア語(アラビア語エジプト口語体)の用例を提供する。カイロ市出身の20代の女性、ゼイナブ・アルアズィーズィ氏の協力を得た。表記は、便宜的な音韻表記である<sup>1</sup>。

### 2. 主題卓越型類型論の軸項

アラビア語は、いわゆる二重主語文が可能である。主題と主語を区別する標示はなく、文頭におかれると主題となる。

(1) この土地は野菜がよく育つ。だから高い値段で売れるだろう。

*el-xoḍrawa:t\**    *lli-bitizaraʕ*    *fi-l-ʔarq\*di*    *helwa*, (الخصروات اللي بتزرع في الأرض دي حلوة)  
the-vegetables    the-be.planted.3SG.F    in-the-land-this    good

*u*    *ʕaʕan*    *keda*    *be-titba:ʕ*    *bi-seʕr*    *ka:li*. (وعشان كذا بتتباع بسعر غالي)  
and    for    so    CONT-be.sold.3SG.F    by-price    expensive

【統語的に動詞の必須項ではない名詞の統語的軸項としての機能】



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。  
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deedja>

<sup>1</sup> アラビア語エジプト口語体の母音は、短母音/a/、/a/、/i/、/u/、長母音/a:/、/a:/、/i:/、/u:/、/e:/、/o:/である。/a/と/a/は区別せず *a* で示した。/i/は *i* や *e* で示し、/u/は *u* や *o* で示した。また挿入母音の/i/は、上付きの「*ʔ*」で示した。*t*、*d*、*ʕ* はそれぞれ/t/、/d/、/s/の口蓋垂化音ないし咽頭化音である。*r*、*rr* の発音はそれぞれ[r]、[r]である。音節構成上で短縮した長母音は短母音で示した。また語末の *h* はふつう発音されない。

文頭の *el-ḡoḡrawa:t* 「野菜」は、補語 *helwa* 「良い」の主語でもあり、後半の *be-titba:ʕ* (売れる) の主語も兼ねている。2つの動詞 *bititzaraʕ* 「植えられている」と *be-titba:ʕ* 「売れる」は受動形 (語幹接頭辞 *t-*) である。

(2) 私は頭が痛い。だから今日は休む。

*h-abi:b*      *ʔennaharda*    *ʕafa:n*    *ʕand-i*    *ʕoda:ʕ*. (هاغيب النهاردة عشان عندي صداع)  
 FUT-be.absent.1SG    today            for            at-me            headache

【話し手の縄張り内・聞き手の縄張り外、統語的軸項としての機能】

「私は頭が痛い」が単独発話であれば、二重主語文 *ana ʕandi ʕoda:ʕ* 「私は、私に、頭痛」が可能だが、理由節なので、用例意図に反し、二重主語文にはならなかった。

(3) あの人だけ、時間通りに来た。 【限定】

*da*    *f-faʕʕe*    *l-wahi:d*    *lli-ge*    *fi-l-maʕa:d*. (دا الشخص الوحيد اللي جه في الميعاد)  
 that    the-person    the-only    the-came.3SG    in-the-appointed.time

「それは、約束時間に来た唯一の人だ」という擬似分裂文の形をとっており、「～だけ」に対応しているのは形容詞 *wahi:d* (唯一の) である。

(4) これはここでしか買えない。 【限定・否定との共起】

*da*    *ma-teʔdar-f*    *tefteri:-h*    *ʔilla*    *min hena*. (دا ماتقدرش تشتريه إلا من هنا)  
 this    not-can.2SG-not    buy.2SG-it    except    from here

「それは、(君は) ここ以外で買えない」という二重主語文であり、主題の *da* 「それ」が、*tefteri:* 「買う」に接尾された *-h* 「それ(を)」で再提示されている。否定と共に使われる限定は、*ʔilla* 「～しか、～以外」で表される。

(5) その家にいたのは子どもばかりだった。 【限定・多数】

*el-be:t-da*    *ka:n*    *koll*    *ʕli-fi:-h*    *ʕeja:l*. (البيت دا كان كل اللي فيه عيال)  
 the-house-this    was.3SG    all    the-in-it    children

*el-be:t-da* (その家) が主題となる「この家は、その中の全てが子どもたちだった」という二重主語文であり、コピー動詞 *ka:n* 「だった」の主語は *koll ʕli-fi:-h* 「その中(家の中)の全て」、補語は *ʕeja:l* 「子どもたち」である。「～ばかり」には *koll* 「全て」が対応している。

(6) 次回こそ、失敗しないようにしよう。 【限定・強調】

*el-marra-di*    *bi-z-za:t*    *h-aʕmel*    *lli-ʔaʔdar*    *ʕale:-h*    *ʕafa:n*    *m-affal-f*    *ta:ni*.  
 the-time-this    particularly    FUT-do.1SG    the-can.1SG    on-it    for    not-fail.1SG-not    again

(المرّة دي بالذات هاعمل اللي اقدر عليه عشان مافشلش ثاني)

前半の文構成は「今回こそ、それができるところをすつもりだ」である。「～こそ」には *bi-z-za:t* 「とりわけ、特に」が対応し、また *el-marra-di* 「今回」が文頭に置かれ、主題とされている。

- (7) 疲れたね、お茶でも飲もう。 【反限定・例示】

*teʕebt!* *ti:gi* *nifrab* *fa:j* *walla* *ha:ga.* (تعبت! تيجي نشرب شاي وللا حاجة)  
got.tired.1SG come drink.1PL tea or thing

*fa:j* 「茶」が例示に過ぎないことを表すのが、*walla ha:ga* 「～か何か」である。「何か」は、*ha:ga* 「物」の非限定で表される。

- (8) 水さえあれば、数日間は大丈夫だ。 【極端】

*lau* *maʕa:-k* *majja* *bass,* *teʔdar* *teqa:wem* *ka:m* *jo:m.* (لو معاك مية بس، تقدر تقاوم كام يوم)  
if with-you water only can.2SG oppose.2SG some day

この文では「～さえ」に対応する表現は *majja* 「水」に付けられた *bass* 「～だけ」である。「～だけ」と「～さえ」の区別はない。

- (9) 小さい子どもまで、その仕事の手伝いをさせられている。 【極端・意外】

*hatta* *l-ʔaʔfa:lɛ* *ʕ-ʂoʔajjari:n* *bejʕallu:-hom* *jisaʕdu:-hom* *fi-f-foʔlɛ-da.*  
even the-babies the-little.PL CONT-let.3PL-them help.3PL-them in-the-job-this  
(حتى الأطفال الصغيرين بيخلوهم يساعدهم في الشغل دا)

*hatta* は、意外性の「～まで」や「～さえ」を表す。*bejʕallu:* 「させている (to let)」の主語は3人称複数で、不定人称の受身表現である。*jisaʕdu:* 「手伝う」の主語は *l-ʔaʔfa:lɛ ʕ-ʂoʔajjari:n* 「小さい子どもたち」である。

- (10) 私はお金なんか欲しくない。 【反極端・低評価】

*ana* *mif* *ʕa:jiz* *filu:s.* (انا مش عايز فلوس)  
I not want money

「私はお金が欲しくない」という文であり、反極端の「～なんか」は表されていない。

- (11) 自分の部屋ぐらい、自分できれいにしなさい。 【反極端・最低限】

*ʕala-l-ʔaʔall* *ʔo:ʔt-ak* *naʔḍaf-ha* *b-naʕfs-ak.* (على الأقل أوضتك نظفها بنفسك)  
on-the-fewest room-your clean.IMP-it.F by-self-your

*ʕala-l-ʔaʔall* 「少なくとも」が「～ぐらい」に対応する。*ʔo:ʔt-ak* 「君の部屋」が主題で、*naʔḍaf* 「きれいにしろ」につけられた *-ha* 「それ (を)」が主題を再提示している。

- (12) 私にもちようだい。 【類似】

*iddi:-ni* *ana* *kama:n.* (إديني أنا كمان)  
give.IMP-me I also

*kama:n* 「～も」が類似を表している。*ana* 「私」がなければ、*kama:n* が「もっと」とも解釈される。「私」にかかっていることを明示するためには *ana* 「私」が必要である。

(13) お父さんもう帰って来たね。お母さんは？ 【反類似・対比（疑問）】

*ba:ba rawwah xala:ʃ, ʃab wi-ma:ma ?* (بابا روح خلاص ، طيب و ماما ؟)  
dad came.back.3SG already then and-mom

対比は、単に前件があることで表されている。

### 3. 不定表現

以下「誰か」、「誰も」、「誰でも」は、いずれも *hadd* が対応する。元来の語根は *h-d* で、*wa:hid* 「1」と共有されている。また、*hadd* は疑問詞ではない。

(14) 誰かが電話してきたよ。 【特定既知】

*ʃi: hadd ittaʃal.* (فيه حد إتصل)  
there.is someone called.3SG  
文構成：「電話した人がいる」

(15) 誰かに聞いてみよう。 【非現実不特定】

*ʃajb negarrab nesʔal hadd.* (طيب نجرب نسأل حد)  
then attempt.1PL ask.1PL someone

(16) 私のいない間に誰か来た？ 【疑問】

*ʃi: hadd<sup>e</sup> ge w-ana mif-maugu:d ?* (فيه حد جه وأنا مش موجود)  
there.is someone came.3SG while-I not- be.present

(17) 誰か来たら、私に教えてください。 【条件節内】

*lau hadd<sup>e</sup> ge w-ana mif-maugu:d ʔibʔi ballasi:-ni.* (لو حد جه وأنا مش موجود إبقني بلغيني)  
if someone came.3SG while-I not- be.present EMPH tell.IMP-me

(18) 今日は誰も来ないと思う。 【間接（全部）否定】

*m-aʃtaqed-f ʔinn<sup>e</sup> ʃi: hadd<sup>e</sup> gaj ʔinnaharda.* (ماعتقدش إن فيه حد جاي النهاردة)  
not-believe.1SG-not that there.is someone coming today  
文構成：「今日、来る人があるとは思わない」

(19) そこには今誰もいないよ。 【直接（全部）否定】

*ma-ʃi:-f hadd<sup>e</sup> maugu:d<sup>e</sup> hna:k dilwaʔti.* (مافيش حد موجود هناك دلوقتي)  
not-there.is-not someone be.present here now

(20) それは誰でもできる。 【自由選択】

*ʔajje hadd<sup>e</sup> jeʔdar jeʃmal da.* (أي حد يقدر يعمل دا)  
which someone can.3SG do.3SG this

(21) そんなことは、みんな知ってるよ!? 【自由選択を示す「みんな」】

*en-na:s koll-aha ʃarfa l-mauðu:ʃ<sup>e</sup>-da ʔaʃlan.* (الناس كلها عارفة الموضوع دا أصلاً)  
the-people all-of.it.F knowing the-matter-this basically

「みんな」に対応するのは *en-na:s koll-aha* 「人々、その全てが」である。

(22) そんなもの、誰が買うんだよ!? 誰も買うわけじゃないか! 【反語】

*mi:n da lli-jeʔdar jeʔtiri ha:ga zaij-ke-da.* (مين دا اللي يقدر يشتري حاجة زي كدا)  
who this the-can.3SG buy.3SG thing like-so  
*ma-fi:-f hadd<sup>e</sup> mumken jeʔtiri.* (مافيش حد ممكن يشتري)  
not-there.is-not someone possible buy.3SG

前半は、「そんなものを買うことができるそれは誰か?」という擬似分裂疑問文である。

#### 4. 情報のなわ張り

(23) 君は英語がうまいね。 【話し手の縄張り内・聞き手の縄張り内】

*ʔenta fa:ʔer fi-lingili:zi.* (أنت شاطر في الانجليزي)  
you skilful in-English

(24) 君は退屈そうだね。 【話し手の縄張り外・聞き手の縄張り内】

*wa:deh ʕale:-ke l-malal.* (واضح عليك الملل)  
obvious on-you the-boredom

(25) 明日も寒いらしいよ。 【話し手の縄張り外・聞き手の縄張り外】

*wa:deh ʔinn<sup>e</sup> bokra kama:n saʕa.* (واضح إن بكره كمان ساقعة)  
obvious that tomorrow also cold

(23) ~ (25) においては、話し手や聞き手のなわ張りが反映された表現はない。(24) と (25) の *wa:deh* は、見た目に現れていることを示す。(24) では *l-malal* 「退屈」が主語で、「退屈が君の上に現れている」という文である。

#### 参考文献

Badawi, El-Said and Martin Hinds. 1986. *A Dictionary of Egyptian Arabic*, Librarie du Liban: Beirut.

執筆者連絡先: [nagatoyouichi@gmail.com](mailto:nagatoyouichi@gmail.com)